

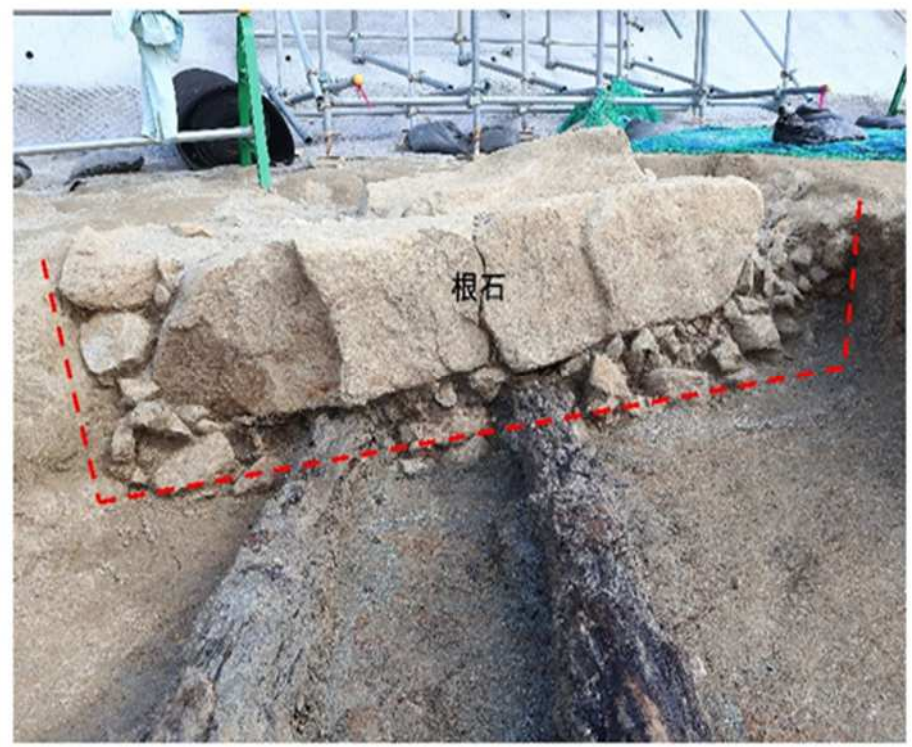
丸亀城石垣崩落復旧整備事業の完成目標が 令和 10 年 3 月末まで延長されます

令和 3 年 9 月公表の完成目標は令和 7 年 3 月でした。しかし、以下のような理由から、3 年程度の工期延伸が必要となるため、令和 10 年 3 月末の完成目標に修正いたしました。それに伴い、概算事業費も約 19 億円増加し、約 52.5 億円となります。

【工期延伸の理由】

- ①崩落石材の解体回収数量が当初想定の 6,000 個から 11,600 個に増えたため
- ②そのほとんどの石垣をなるべく元の位置に復旧するため
- ③新たに判明した地中部の遺構を保存または復旧する方針であるため

当初の完成目標である令和 6 年 3 月末からは 4 年遅れとなりますが、2度と崩れない石垣に復旧するため、関係者一同、力を合わせて頑張りますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。



左の写真の V 字型の石群は、三の丸石垣の根石です。これらの根石は、右の写真のような溝（根切り溝）の中に設置されていました。

これらの遺構は、三の丸石垣が日本で 2 番目に高い 31m の石垣であったことを裏付ける証拠であり、江戸時代初期の技術を示す重要なものとして、保存を最優先します。

この根石直上からの積み直しが難しい場合は、遺構の保存と石垣の安定性の観点から、現代工法も視野に入れながら復旧を行います。